

平成27年度第9回府中市環境保全活動センター運営委員会 議事録

■日時：平成27年12月1日（火）午後3時から午後5時まで

■場所：府中駅北第2庁舎7階 府中市環境保全活動センター

■出席：（敬称略）

〔委員〕（7人）内山雄太、塩野正明、竹内章、塚原仁、増山弘子、山田義夫、室英治

〔事務局〕（3人）環境改善係長 宗村、環境改善係主任 古川、環境改善係事務職員 神田

■欠席：（敬称略）

〔委員〕（3人）岩本祥子、日並理恵、比留間吉郎

■議事

1 議題

(1) 府中市環境保全活動センター運営委員会委員依頼について

ア 委員長、副委員長の選任について

委員10人就任。出席委員に対し依頼状の交付。欠席委員には後日交付予定。

委員長は室委員、副委員長は塚原委員が就任。

イ 平成28年度環境保全活動センター事業計画について

別紙資料のとおり（次回運営委員会で協議継続）

第2次府中市環境基本計画を推進するにあたり、センターが取り組むべき事項や役割を明確にするためにも、まずは課内での情報収集が必要であるという意見あり。

2 報告

(1) 平成27年第4回市議会定例会一般質問について

増山議員から環境保全活動センターに関する質問あり

ア 環境政策課とセンター役割について

センターは、環境保全に関する学習の機会並びに交流及び活動の場の提供などを目的に、現在、環境政策課内に併設。市民・事業者を構成員とする「環境保全活動センター運営委員会」により自主的な活動として運営。

主な機能については、①環境情報の発信や環境イベントの企画・立案・実施など環境活動の促進及び援助に関すること、②環境学習など、講演、講座及び研修に関すること、③環境問題や自然環境などの相談に関すること、④環境保全活動の調査及び公表など調査・研究に関することである。

環境政策課は、センター事業実施にあたっての広報や場所の提供などのサポート。

イ センター関係の予算額について

平成23年度は151万3千円、24年度は135万9千円、25年度は145万4千円、26年度は167万8千円、27年度は155万8千円。

ウ 専従職員数について

平成23年度から1名。

エ サポーター数について

平成23年度は個人50名、団体7団体、24年度は62名、11団体、25年度は71名、12団体、26年度は71名、14団体、27年度は69名、14団体。

オ 来訪者数について

平成23年度は144名、24年度は464名、25年度は646名、26年度は308名、27年度は272名。

カ 事業数について

平成23年度は実施事業なし、24年度は6事業、25年度は7事業、26年度は

5事業、27年度は5事業。

キ 市民からの環境相談数について

平成23年度は10件、24年度は31件、25年度は21件、26年度は26件
27年度は18件。

ク 人事的体制面を含めた方向性について

センターの現在の場所が、第2庁舎7階にあり、市民には分かりにくい場所であることなどから、来訪者数や相談件数などの点から、今後検討を要すものと認識。

現在、環境政策課ではセンターの事務局としてその活動をサポートしているが、今後センターが市民・事業者の自主的な運営・活動が行えるような組織となるために人材の育成や組織作りについて継続した支援を行い、センターのさらなる充実を目指して、そのあり方について検討。

ケ 市民への環境保全に対する啓発活動などの計画について

現在、市のホームページにセンターの活動などを掲載しているが、十分な活用が図られていないため、今後情報収集・発信のために積極的に活用を図る。

また、センターの活動状況や環境に関する情報を周知するよう、本庁舎1階などのスペースの活用が図れるか今後検討。

現在のところ、「府中環境まつり」などにブースを出展し、活動のPRを行っているが、今後は様々なイベントへの出展を検討し、広く市民にその活動を周知できるよう努める。

(2) 府中かんきょう塾2015第5回講座自然観察会について

11月7日（土）午前9時半から午後零時30分まで都立野川公園で実施。受講者17人、サポーター13人参加。

(3) 市民農業大学・エコクッキング秋野菜コースについて

11月28日（土）午前10時から午後1時30分までJAマインズ多磨支店で開催。受講者14人（大人12人、子ども2人）、サポーター7人参加。

3 その他

専門部会は、事業計画に基づき再編する方向で進める。

■平成27年度第10回府中市環境保全活動センター運営委員会について（通算62回）

日時：平成28年1月12日（火）午後3時から5時まで

場所：府中駅北第2庁舎7階 府中市環境保全活動センター